

大阪市環境局総務部施設管理課斎場グループ 宛

実施方針（案）及び要求水準書（案）に関する個別対話
参加申込書

令和 5 年 2 月に開催される「小林斎場整備運営事業」の実施方針（案）、要求水準書（案）に関する個別対話への参加について、次のとおり希望します。

＜個別対話参加者＞

代表企業	商号又は名称	
	所属・役職	
	担当者氏名	
	電話番号	
	参加形式	現地 / Web
構成企業	商号又は名称	
	所属・役職	
	電話番号	
	参加形式	現地 / Web
	商号又は名称	
	所属・役職	
	電話番号	
	参加形式	現地 / Web
	商号又は名称	
	所属・役職	
	電話番号	
	参加形式	現地 / Web

（注 1）記入欄が足りない場合は、追加してください。

（注 2）個別対話の実施日時は、参加申込書の受付後に調整し、開催会場等の詳細とあわせて連絡します。

（注 3）参加形式は、現地か Web のどちらかに○をつけてください。なお、現地参加は 3 名以内とします。応募グループの組成を予定している事業者は、複数社で出席することも可としますが、この場合の現地参加人数は合計で 5 名以内とします。

大阪市環境局総務部施設管理課斎場グループ 宛

実施方針（案）及び要求水準書（案）に関する個別対話 個別対話の議題

令和 5 年 2 月に開催される「小林斎場整備運営事業」の実施方針（案）、要求水準書（案）に関する個別対話について、希望する議題は次のとおりです。

<個別対話の議題>

No.	議題	該当箇所 (頁・項目)	確認したい内容	趣旨・理由	公表の 可否
1					
2					
3					
4					
5					

(注 1) 記入欄が足りない場合は、追加してください。

(注 2) 個別対話を希望する議題のうち、優先度の高いものを「No.」の上から順に記載してください。議題の記載のない事項、技術・ノウハウに該当しない事項については対話の対象としません。

(注 3) 「該当箇所」の欄は、実施方針（案）、要求水準書（案）から資料名及び該当する部分を記載してください。

(注 4) 「公表の可否」の欄について、事業者の権利や競争上の地位、その他正当な利益を害するものと判断する事項を非公表とすることができます。「公表の可否」欄に、「可」又は「否」のいずれかを記載してください。なお、対話実施の結果を踏まえて、実施方針の変更等が生じる場合は、本市は、その内容について参加者と協議のうえ、公表することができるものとします。